

3. 冬季大会スキー競技会実施要項

1. 期 日 令和8（2026）年2月21日（土）～22日（日）
2. 会 場 白山市白峰アルペン競技場及び白山市白峰クロスカントリー競技場
3. 区分及び参加人数

- (1) 区分は下表のとおりとする。また、参加人数は監督2名、選手120名（男子100名以内、女子40名以内）計122名以内で編成し、部別種目の参加人数は下記のとおりとする。
（但し、監督は選手を兼ねられる。）

(ア) 男 子 【正式競技】

部別			種 別	参加人員
一 般	A	18歳以上25歳未満	アルペン競技 SGSL競技・GSL競技 クロスカントリー競技 フリー走法・クラシカル走法	市町各 15名以内 予備選手1名
	B	25歳以上35歳未満		
壮 年	C	35歳以上45歳未満	アルペン競技 SGSL競技・GSL競技 クロスカントリー競技 フリー走法・クラシカル走法	市町各 10名以内 予備選手1名
	D	45歳以上55歳未満		
	E	55歳以上65歳未満		
	F	65歳以上75歳未満		
	G	75歳以上		

(イ) 女 子 【正式競技】

部別			種 別	参加人員
一 般	A	18歳以上25歳未満	アルペン競技 SGSL競技・GSL競技 クロスカントリー競技 フリー走法・クラシカル走法	市町各 10名以内 予備選手1名
	B	25歳以上35歳未満		
壮 年	C	35歳以上45歳未満	アルペン競技 SGSL競技・GSL競技 クロスカントリー競技 フリー走法・クラシカル走法	市町各 5名以内 予備選手1名
	D	45歳以上55歳未満		
	E	55歳以上		

- (2) 1人2種目以内とする。

4. 競技上の規定及び方法

SAJ競技規定最新版を準用するほか次による。

- (1) SGSL競技・GSL競技は、それぞれ1本のみとする。
- (2) クロスカントリー競技は、男子A・B組は5km、男子C・D組・女子A組は2.5km、男子E・F・G組・女子B・C・D・E組は2kmとする。
- (3) クロスカントリー競技の出走順は、女子A・B・C・D・E組、男子G・F・E・D・C・B・Aの順とする。
- (4) クロスカントリースタート方法について、クラシカルはインディビジュアルスタート（時間差スタート）、フリーはマススタート（一斉スタート）とする。
- (5) アルペン競技のスタート順は、Aコースは女子E・D・C・B・A組、男子G・F・B・A組、Bコースは男子E・D・C組とする。

(6) 競技種目及び競技開始時刻は、下記のとおりとする。

	アルペン競技		クロスカントリー競技	
1日目	SGSL	10:00～	フリー走法	11:00～
2日目	GSL	9:20～	クラシカル走法	10:00～

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか次による。

選手の年齢基準は、令和7（2025）年4月1日現在の年齢とする。

6. 成績採点方法及び表彰

(1) 成績採点方法

個人競技の採点は各種目1位9点、2位7点、以下1点減で8位1点とする。但し、同一市町の得点は上位2位までとし、以下、順位を繰り上げて採点を与える。

(2) 順位

順位の決定は、男女各部門毎（一般・壮年）及び男女別総合とし、上記(1)による合計得点による。それでも決まらないときは上位入賞者の多い数で決める。さらに決まらない場合は、同順位とする。

(3) 表彰

- ① 男女別に総合成績の1位から3位までを表彰する。
- ② 男女別に一般の部及び壮年の部毎に1位から3位までを表彰する。
- ③ 各種目において個人の順位通り、1位から3位までを表彰する。

7. 参加申込方法

総則12に定めるもののほか次による。

- (1) 参加申込書には、所定の個人申込票を添付のこと。
- (2) 申込期限は、令和8年1月28日（水）午後5時00分までとする。
- (3) 選手変更は、開会式までに申し出た場合のみ予備選手を当てることができる。
- (4) 公開抽選会は、令和8年2月4日（水）午後6時30分より白山市スポーツ協会2階会議室（白山市倉光4丁目22）で行う。また、シード制は採用しない。

8. その他

- (1) 大会の中止や変更がある場合は、大会前日正午に決定し、知らせる。
- (2) 市町は競技役員（選手を兼ねることができる）をアルペン競技、クロスカントリー競技毎に参加選手20名につき各1名派遣する。ただし、石川県スキー連盟競技本部部会役員を含めないこと。また、派遣がないとき選手はその競技に出場できない。
- (3) SGSL競技・GSL競技出場選手はヘルメット着用を原則とする。
- (4) プログラムは、アルペン・クロスカントリー競技ともに開会式場で大会本部において各市町代表監督に一括して渡す。
- (5) 大会1日目のアルペン競技ビブはスキー場登り口プレハブ小屋にて、クロスカントリー競技ビブは競技会場役員受付場所にて、各市町代表監督に一括して渡す。
また、大会2日目のビブは、アルペン・クロスカントリー競技ともに各競技会場役員受付場所において各市町代表監督に一括して渡す。

9. 開・閉会式

・開会式

日時 令和8年2月21日（土） 午前8時30分より
場所 白峰コミュニティホール
白山市白峰ハ149番地（TEL 076-259-8887）

・閉会式

日時 令和8年2月22日（日） 午後2時00分より
場所 同上

4. 夏季大会各競技実施要項

【1】陸上競技

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 午前9時00分 開始式
 午前9時30分 競技開始
 競技終了次第 表彰式

2. 会 場 金沢市 西部緑地公園陸上競技場
 (石川県金沢市袋島町南136 TEL 076-267-2411)

3. 区分及び参加人員

ア. 男子〔正式競技〕

区分	種 目	種目数	年 齢	リレー	選手数
一般の部	A 100m、1500m、3000m、 走高跳、円盤投(2.0kg)	5	30歳未満	男女混合 4×100mR 40歳未満1名 (4走とする) 40歳以上1名 (3走とする)	各区分の種目ごとに 1名のみ参加とする。
	B 100m、1500m、走幅跳、 砲丸投(6.0kg)	4	30歳以上		
壮年の部	A 100m、1500m、砲丸投(5.0kg)	3	40歳以上 50歳未満		
	B 1500m、砲丸投(4.0kg)	2	50歳以上		

イ. 女子〔正式競技〕

区分	種 目	種目数	年 齢	リレー	選手数
一般の部	100m、1500m、走幅跳、 砲丸投(4.0kg)	4	制限なし	男女混合 4×100mR 2名 (1または2 走とする)	各区分の種目ごとに 1名のみ参加とする。
壮年の部	100m、1500m、円盤投(1.0kg)	3	30歳以上		

- (1) 1種目1名、1人2種目以内(ただし、リレーは除く)
- (2) リレーのみの申込みも認める。
- (3) リレーは、男女混合とし走順は上記の表のとおりとする。
- (4) リレーの選手変更の扱いは、日本陸連競技規則を準用する。
 ただし、変更する当該性別を変えることはできない。
 また、区分の扱いは「5. 参加資格及び選手の年齢基準」のとおりとする。

4. 競技上の規定及び方法

2026年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項による。

競技会における広告物及び展示物に関する規程に準ずること。

本大会の記録は、日本陸上競技連盟競技規則の公認記録規定により、記録は公認されません。

(1) 競技用器具について

ア 主催者が用意した競技場に備えたものを使用する。

イ 男子一般の部Aの円盤の重さは2.0kgとする。

ウ 男子一般の部Bの砲丸の重さは6.0kgとする。

エ 男子壮年の部A・Bの砲丸の重さは、Aは5.0kgでBは4.0kgとする。

オ 女子の部の砲丸の重さは4.0kg、円盤の重さは1.0kgとする。

(2) スパイクについて

日本陸上競技連盟競技規則に則る。また、靴底の厚さについても同様とする。

(3) アスリートビブスと腰アスリートビブスについて

ア アスリートビブスと腰アスリートビブスは各市町体育・スポーツ協会等で作成し準備すること。

イ アスリートビブスと腰アスリートビブスに記入する番号は、大会本部で定めた市町番号とし、次のように規定する。

・アスリートビブスの大きさ・・・横24cm、縦16cm、男子白布地に黒数字、女子白布地に赤数字、数字の太さは2cm、縦10cm以内。

・腰アスリートビブスの大きさ・・・横18cm、縦12cm、男女とも白布地に黒数字、数字の太さは1.5cm

ウ 出場選手は胸部と背部にアスリートビブスをつける。（走高跳・走幅跳の選手はいずれか一方でも可）。

エ トラック種目に出場競技者は右腰に各市町番号で準備した腰アスリートビブスをつける。

(4) 予選・決勝について

・トラック種目・・・予選を行わず、すべての種目をタイムレース決勝とする。

・フィールド競技・・・決勝ラウンドは行わず、3回の試技の記録で順位を決する。

5. 参加資格及び選手の年齢基準

(1) 総則9に定めるところによる。

区分で若い選手は区分の年齢の高い種目には参加できない。

(一般A → 一般B) 不可、(壮年A → 一般B) 可

(2) 参加資格基準

・参加する選手および監督は、当該市町スポーツ協会長が認めた者で、次の条件を満たしているものとする。

・石川県内に在住する石川県民であること。ただし、石川県内の小学校もしくは中学校を卒業し、県外の大学または専門学校に在籍しているものはこの限りでない。

・高校生（高専1～3年）以下の児童生徒は参加できない。ただし、定時制、通信制生徒はこの限りではない。

- ・一般の部と壮年の部にまたがって参加することはできない。ただし、一般の部のみリレー種目のある競技は、壮年の部の参加選手であってもリレー種目に限り出場できる。

6. 成績採点方法及び表彰

(1) 成績採点方法

- ア 各種目1位9点、2位7点以下1点減で種目ごとに採点し、多数点により順位を決める。
- イ 同点の場合は『高順位の数』によって決める。
- ウ 男女混合リレーの得点は、半分に分け男女それぞれの一般の部門の得点に加える。

(2) 表彰

- ア 男女別総合得点の3位までを表彰する。
- イ 各種目についても3位までを表彰する。

7. 参加申込方法

(1) 申込について

- ア 総則12による。申込期限に遅れたものは受け付けない。
- イ 申込書には必ず男女別申込一覧表を添付すること。
- ウ 生年月日、年齢を明記すること。

(2) 申込の変更

申込選手の変更は原則として総則12の(3)によるものとするが、疾病等のため出場不可能な場合は、診断書を添えて大会当日午前7時30分までに大会本部へ申し出ること。出場の可否は監督会議で決める。

8. その他

- ・監督会議・・・※日程調整中 午前7時50分(時間厳守)より、競技場本部室で行う。
- ・競技日程及び競技場の注意、大会に関する連絡事項は、石川陸上競技協会HPで掲載するので確認すること。
- ・各チーム選手の傷害保険は、各市町で加入すること。
- ・大会期間中の怪我などに関しては、主催側は応急処置のみ行う。

【2】水 泳 競 技

< 競泳（正式競技） >

1 実施日時

令和8年6月21日（日）

- (1) 開会式 午前9時
- (2) 競技開始 午前9時20分

2 会場

金沢プール

住所：金沢市磯部町ハ55 金沢城北市民運動公園 電話：076-251-3535

3 参加資格、所属市町、選手の年齢基準及び違反の取扱い

石川県民スポーツ大会総則9の定めるところによる。

4 年齢区分

- (1) 一般の部 18歳以上 30歳以上
- (2) 壮年の部 40歳以上 50歳以上 60歳以上

5 種目

(1) 個人種目（全て男女別、年齢区分別）

自由形50m 平泳ぎ50m 背泳ぎ50m バタフライ50m

(2) リレー種目（合計年齢に制約があるもの以外、出場者の年齢は制限しない）

男子フリーリレー 4×50m 女子フリーリレー 4×50m

男子メドレーリレー4×50m 女子メドレーリレー4×50m

男子メドレーリレー（合計年齢200歳以上）4×50m

※リレー種目は、全て一般の部として取扱う。

6 競技上の規定

- (1) 全ての競技をタイムレース決勝とする。
- (2) 市町の個人種目出場枠は各区分、各種目につき2名以内とする。
- (3) 市町のリレー種目出場枠は、1チームとする。
- (4) 個人の出場制限は、個人種目2種目以内、リレー種目2種目以内とする。
- (5) 同一選手が異なる年齢区分で出場することはできない。
- (6) リレー種目は、個人種目に申し込んだ選手（補欠含む。）しか出場できない。
- (7) プログラム編成は、当日組分け方式とする。（「8(2)当日組分け」参照）

7 表彰及び成績採点方法

(1) 表彰

個人種目、リレー種目とも年齢区分ごとに3位まで賞状を授与する。

(2) 団体表彰

合計得点により以下の区分で表彰する。

- ・男女総合1位～6位。（1～3位はカップ並びに賞状、4～6位は賞状を授与する）
- ・一般の部の男子総合、女子総合、それぞれ1位～3位。（1位はカップ並びに賞状、2～3位は賞状を授与する）
- ・壮年の部の男子総合、女子総合、それぞれ1位～3位。（1位はカップ並びに賞状、2～3位は賞状を授与する）

(3) 優秀賞

団体表彰と別に、各市町の合計得点から人口に対する得点率を計算し、1位の市町を表彰する。ただし、金沢市の計算方法は別に定める。

(4) 成績採点方法

得点は、個人種目、リレー種目ともに1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とし、同タイムの場合は、同順位同得点とする。

合計得点と同得点となった場合は、次の順に従って決定する。

- ① リレー種目による得点が多い市町
- ② 1位の多い市町
- ③ 以下8位までこれにならう。

上記の方法で決定しない場合は、同順位とする。

8 参加申込

(1) 申込方法

石川県民スポーツ大会総則12の定めるところによる。

(2) 当日組分け

棄権者による空レーン無くすことにより大会運営の円滑化を図るとともに、白熱した競技会とするため、当日組分け方式を採用する。

ア 大会プログラムには、種目ごとに申込選手一覧を記載する。

イ 棄権者が生じた場合には、大会当日午前8時までに大会本部に報告すること。（棄権報告用紙は、大会当日受付時に配布する。）

ウ 止むを得ず選手及び監督を変更する場合は、6月18日（木）までに所定の様式でファックスまたはメールにて届け出ること。また送付した原本は大会当日に大会本部へ提出すること。尚、選手の変更は同区分、同距離、同種目に補欠として登録した選手からに限るものとする。

送付先：（一社）石川県水泳協会 F a x 076-214-6645

M a i l ishikawaswim@kind.ocn.ne.jp

エ リレーオーダーは、大会当日午前8時までに大会本部に提出すること。

（リレーオーダー用紙は、大会当日受付時に配布する。）

オ 大会当日、午前8時に組分けを行う。

カ 組分け後、掲示板に組分けプログラムを掲示するとともに、各市町に配布する。

9 市町控え場所

各市町の控え場所は、大会約10日前に石川県水泳協会ホームページに掲載する。

< 水球（正式競技） >

1 実施日時

令和8年5月23日（土）

- (1) 開会式 午前8時30分
- (2) 競技開始 午前8時45分

2 会場

金沢市 金沢市立工業高等学校屋内プール

住所：金沢市畝田東1丁目1-1 電話：076-267-3101

3 参加資格、所属市町、選手の年齢基準及び違反の取扱い

石川県民スポーツ大会総則9の定めるところによる。

4 競技上の規定

- (1) 1市町2チーム以内、1チームは監督1名、コーチ1名、選手20名以内とする。
- (2) リーグ戦またはトーナメント戦とする。（参加チーム数により決定する）
- (3) 1ピリオドを正味4分間とし、2ピリオド行う。
- (4) リーグ戦の場合、勝点は勝者3点、敗者0点、引分け1点とし、勝点の多いチームを上位とする。
- (5) トーナメント戦で、決着が着かない場合は、ペナルティ・シュート戦で決する。
- (6) 15点差でランニングタイムを適用する。
- (7) ボールは、日本水泳連盟認定球とする。
- (8) タイムアウトを適用する。
- (9) 女子選手の参加は認めない。

5 成績採点方法及び表彰

第3位までの市町を表彰する。ただし、1市町で2チーム参加した場合は、上位チームを表彰し、以下の順位を繰り上げる。

6 参加申込方法

石川県民スポーツ大会総則12の定めるところによる。

止むを得ず選手及び監督を変更する場合は、所定の様式で開催日当日の午前8時までに大会本部へ届け出ること。

【4】ソフトテニス競技

1. 期 日 令和8年6月13日(土) 午前9時 (壮年の部)
14日(日) 午前9時 (一般の部)
2. 会 場 城北市民テニスコート
(〒920-0011 金沢市松寺町西90番地1 TEL076-237-6028)
3. 種別及び参加人員

種 別	監督	選 手			合計	備 考
		年齢制限なし	35歳以上	45歳以上		
一般の部	男子	1	8	—	9	補欠2名含む
	女子	1	8	—	9	補欠2名含む
壮年の部	男子	1	—	6	4	11 年齢区分毎に補欠2名含む
	女子	1	—	6	4	11 年齢区分毎に補欠2名含む

4. ルール

ソフトテニスハンドブックを準用する。(7ゲームマッチ)

5. 大会使用球 アカエム (一般) ケンコーボール (壮年)

6. 試合方法

- (1) 各種別とも点取り法による3ペアの対抗戦とする。
- (2) 壮年種別の対戦順位は①35歳以上②45歳以上③35歳以上の順とする。
- (3) 各種別ともトーナメント戦とし、3位決定戦はおこなわない。
- (4) 対戦するチームが初回戦の場合は3ペア全ての試合を行うが、それ以降は2点先取とする。
- (5) 対戦の都度オーダーを変えてもよいが、1対戦中選手は重複して出場できない。
- (6) 2ペアでチームを編成し出場する場合
 - a. オーダーは1番から順次出場し、欠員が生じた対戦は棄権とする。
 - b. マッチを行うことができなかった対戦は零敗したものとする。
 - c. 双方が2ペアで対戦し勝敗が同数となった場合は、合計得ゲーム数と合計失ゲーム数の差の大きいチームを勝者とし、ゲーム差が同じ時は合計得ポイント数と合計失ポイント数の差の大きいチームを勝者とする。ポイント差も同じ場合は抽選とする。
- (7) 組合せ作成にあたっては、前回大会のベスト4をシードし、その他は抽選で決定する。

7. チーム編成

- (1) 一般の部
 - a. 男子、女子ともに選手の年齢制限はしない。
 - b. 監督1名、選手8名(4ペア)以内でチームを編成することとする。ただし、選手4名(2ペア)以上でのチーム編成を認める。
 - c. 監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。
- (2) 壮年の部
 - a. 男子、女子ともに監督1名、選手成年(35歳以上)6名(3ペア)以内、シニア(45歳以上)4名(2ペア)以内の計5ペア以内でチームを編成することとする。ただし、選手4名(2ペア)以上でのチーム編成を認める。

b. 監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。

(3) 監督の複数種別の兼任

同じ日に開催される種別の兼任はできない。

8. 参加資格

参加する選手及び監督は、当該市町スポーツ協会長が認めた者で、次の条件をみたしているものとする。

- (1) 石川県内に在住する石川県民であること。ただし、石川県内の小学校もしくは中学校を卒業し県外の大学又は専門学校に在籍している者はこの限りでない
- (2) 実施競技団体が認めるアマチュア競技者であること。
- (3) 高校生（高専1～3年）以下の児童生徒は参加できない。ただし、定時制、通信制生徒はこの限りでない。
- (4) 各季別に1人1競技とし、一般の部と壮年の部にまたがって参加することはできない。
- (5) 健康診断を受け健康であることが証明されていること。

9. 所属市町

所属市町は、次のいずれかが属する市町から選択することができる。

- (1) 居住地（大会期日3か月以前から引き続き市町に在住）
- (2) 卒業小学校もしくは中学校所在地（ふるさと選手）

※県外に居住する大学生、専門学校生にあっては、県内在住家族の居住地又はふるさと選手から選択することができる。

10. 年齢基準 選手の年齢の起算は、令和8年4月1日とする。

11. 成績採点方法および表彰

総則10及び11に定めるところによる。

12. 参加申込方法

総則12に定めるところによるほか、監督選手の変更受付については、止むを得ない事情があるときは大会当日に所定の様式で受付終了時までには届け出ること。

※変更の際は、最初に申込みのあった選手を別の種目、部門等に変更することは認められない。

また、変更によって人数を増やすことは認められない。

(注) その他詳細については別途石川県スポーツ協会より各市町スポーツ協会へ通知する。

13. その他

- (1) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用のうえ必ず参加すること。
- (2) 前回大会優勝チームは優勝杯を整備し、開会式で必ず返還すること。
- (3) 入賞チームはユニフォームを着用のうえ必ず表彰式に参加すること。

【5】 テニス競技

1. 期日 令和8年7月4日(土)・5日(日) 両日とも午前9時試合開始
2. 会場 金沢市宮城北市民テニスコート(金沢市松寺町西90番地1) Tel 076-237-6028

3. 区分及び参加人員

区分		監督	選手	合計	
正式 競 技	一般 の 部	男子	1	8	9
		女子	1	8	9
	壮 年 の 部	男子	1	8	9
		女子	1	8	9

※壮年の部の選手は、男子・女子ともに45歳以上とする(年齢基準は令和8年4月1日)

4. 試合方法 トーナメント方式の団体戦
1セットマッチ(6-6タイブレーク)
5. 使用球 ダンロップフオート
6. 部門のチーム構成 一般の部 3ダブルス
壮年の部 3ダブルス
7. 附属規定
 - (1) オーダは、選手8名(最低6名)のうちから対戦ごとに適宜ダブルス3ペアを作る。
 - (2) 試合は、オーダ提出のNo. 1, No. 2, No. 3の順にコートに入ることを原則とする。
 - (3) 試合は、ポイントが2-0となった場合、その時点で第3試合は行わない。ただし、初戦のみ3試合とも行う。
 - (4) 棄権の場合は、棄権組がその試合で取得したゲーム数、例えば3ゲームの場合は3-6の負けとする。
 - (5) アクシデント等により両チームが同時に棄権により、1-1になった場合、アクシデントの試合のスコアを含め得失ゲーム差の多い方を勝ちとし、それでも決まらない時は、抽選とする。
 - (6) 天候等のやむを得ない事情により変更されることがある。
 - (7) この要項に定めない事項については現行の(公財)日本テニス協会テニスルールブック2026を準用する。
8. 参加資格、選手の年齢基準
総則9に定めるところによる。
9. 成績採点方法及び表彰
総則10及び11に定めるところによる。
10. 参加申込方法
総則12に定めるところによる。
11. 参加上の注意
服装はテニスウェアとする。(日本テニス協会テニスルールブック2026を準用する)
12. その他
 - (1) 監督会議は、各競技会場において7月4日(土)午前8時30分より行う。
 - (2) 開始式は、監督会議後にコート上で行う。
 - (3) 選手、監督の変更は、県民スポーツ大会の総則に従い、試合当日の変更は認めない。

8. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

参加申込み締め切り後の選手および監督の変更は、特別な事情がない限り認めないこととするが、やむをえず変更する場合は、大会初日（7/11、壮年は7/12）の第一試合のコンポジションシート（エントリー用紙）を提出する際に、「参加申込者名簿（変更）」をあわせて提出する。

また、申込時に提出した「参加申込者名簿」に変更がない場合も、変更がないことを競技役員へ申出することとする。

9. チーム構成

- (1) 一般の部のチーム構成は、監督、コーチ、マネージャー各1名、選手14名以内とする。
但し、選手は18名まで申し込むことができ、試合毎に14名をコンポジションシート（エントリー用紙）に記入することができる。（2名以内のリベロを含む）
（13名以上エントリーする時は、リベロは2名登録しなければならない。）
- (2) 壮年の部のチーム構成は、監督1名、選手8名以内とする。

10. 参加上の注意

- (1) 参加チームはユニフォームに競技規則による番号を明示する。
- (2) 監督、コーチ、マネージャー、キャプテン章は規定のものを用いること。

11. その他

- (1) 組合せの結果、第3試合になったチームは、第1試合の競技役員となるものとする。
その後は試合の終わったところからこれに当たる。
- (2) 一般の部の2日目及び壮年の部は、試合のないチームが第1試合の競技役員となる。
- (3) 要項記載内容に変更が生じる場合は別途連絡する。

【7】 バスケットボール競技

1. 期 日 令和8年7月4日(土) 午前9時00分 1・2回戦
5日(日) 午前9時00分 準決勝・決勝

2. 会 場 4日(土)
一般男子・女子 いしかわ総合スポーツセンター(金沢市稚日野町北222)
壮年女子 //

壮年男子 野々市市スポーツセンター(野々市市押野2-30)

5日(日)
一般男子・女子 いしかわ総合スポーツセンター(金沢市稚日野町北222)
壮年男子・女子 //

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	コ ー チ	マ ネ ー ジ ャ ー	選 手	合 計	
正 式 競 技	一般の部	男子	1	1	1	15	18
		女子	1	1	1	15	18
	壮年の部	男子	1	1	1	15	18
		女子	1	1	1	15	18

※ 壮年の部の選手は、40歳以上とする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 現行の日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。
- (2) トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- (3) 競技時間は、1試合8分クォーターの32分間とする。(休憩2分・10分・2分)
- (4) 延長戦は、3分間行う。それでも勝負が決定しないときは、次の延長で累計2点を先取したチームを勝者とする。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

出場チームは、淡色と濃色の2セットのユニフォームを用意すること。

9. その他

- (1) 試合球は日本バスケットボール協会検定球とする。(男子7号、女子6号)
- (2) ベンチは組合せ番号の若い方を、オフィシャル席に向かって右側とし、ユニフォームは淡色とする。ただし、2回戦以後は、チーム間の話し合いで変更してもよい。
- (3) 出場チームは、前のゲームのハーフタイムまでに、メンバー表をオフィシャル席に提出すること。
- (4) 出場チームは、必ず帯同審判員を1名用意すること。

【8】卓球競技

1. 期 日 令和8年8月2日(日)
2. 時 間 午前8時30分(開始式→競技開始) 受付8時～
3. 会 場 白山市若宮公園体育館(白山市徳丸町491 電話076-276-2415)
4. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計	
正 式 競 技	一般の部	男 子	1	6～8	9
		女 子	1	6～8	9
	壮年の部	男 子	1	4～6	7
		女 子	1	4～6	7

※壮年の部の選手は、男子・女子ともに40歳以上とする。

5. 競技上の規定及び方法

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。ただし、促進ルール、タイムアウトに関する条項は原則として適用しない。試合は初戦は11本3セットで5番(壮年の部は3番)まで行う。初戦以降は11本5セットで3点先取で行う(壮年の部は2点先取) 試合球は40mm 公認球を使用。
- (2) 各種目ともトーナメント方式で試合を行い順位を決定する。但し、3位決定戦は行わない。表彰は1、2、3、3位とする。
- (3) 前回大会ベスト4(1、2、3、3位)をシードする。ただし、第3、第4シードは全大会のランキングを適用します。
- (4) オーダー編成は次のとおりとする。単・複を兼ねることはできない。
 - ◇ 一般の部男子・女子 1複4単 ①単(7-) ②単(7-) ③複(7-) ④単(7-) ⑤単(7-)
 - ◇ 壮年の部男子・女子 1複2単 ①単(40歳以上) ②複(40歳以上) ③単(40歳以上)

6. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

7. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

8. 参加申込方法

総則12に定めるもののほか次による。

- (1) 選手変更がある場合は、本競技の開始式前までに、一般の部・壮年の部とも当該市町スポーツ協会長の確認印による文書を提出するものとする。但し、一般の部・壮年の部の相互間の変更は認めない。
- (2) ふるさと選手制度 → 市・町による県民スポーツ大会申込時に行うものとする。

9. 参加上の注意

- (1) 選手は1人1種目に出場するものとする。背中に付けること。
- (2) 出場する選手は、個人名、市町名のゼッケンを背中に付けること。

【9】体 操 競 技

競 技

1. 期 日 令和8年8月2日（日） 午前9時00分
2. 会 場 金沢市 金沢大学体育館（金沢市角間町）
3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計	
正式競技	一般の部	男子	1	12	13
		女子	1	7	8

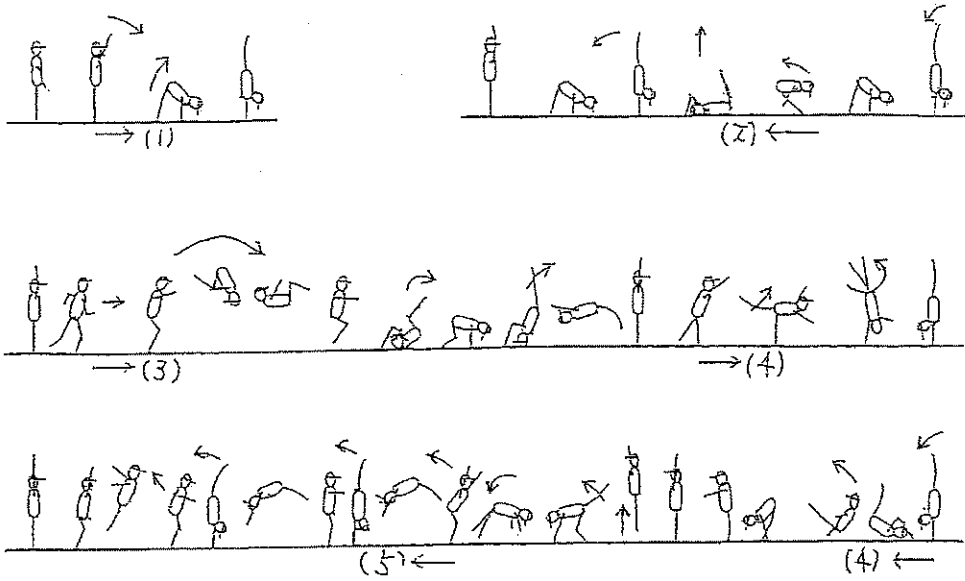
※ 体操競技は、5名のベスト3とする。団体体操は5名で演技する。

4. 競技上の規定及び方法
 - (1) 男子は体操競技（マット、鉄棒、跳箱の3種目の規定問題）及び団体体操（第2ラジオ体操）を行い、両方の合計点により順位を決める。規定問題については、別に定める。
(体操競技と団体体操の選手が重複してもよい。)
 - (2) 女子は団体体操（第2ラジオ体操）を行う。
5. 参加資格、選手の年齢基準
総則9に定めるところによる。
6. 成績採点方法及び表彰
 - (1) 成績採点方法
 - ア 体操競技は、各種目毎にそのチームの上位3名の合計点を集計する。
(10点×3名×3種目＝90点満点)
 - イ 団体体操は、30点満点とする。
 - (2) 表 彰
チーム表彰（1位～3位）、個人総合（1位～3位）、個人種目別（1位～3位）。
ただし、女子はチーム表彰のみ。
7. 参加申込方法
総則12に定めるところによる。
なお、止むを得ず選手変更・棄権する場合は、7月24日（金）午後5時までに（必着）、市町スポーツ協会を通じ、石川県スポーツ協会及び石川県体操協会に変更届を提出すること。

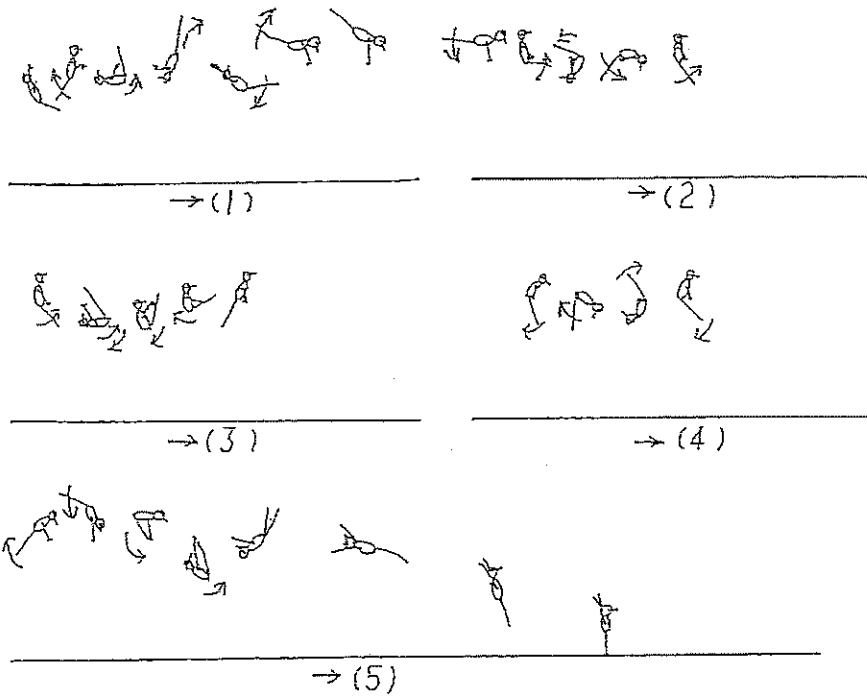
8. その他

- (1) 体操競技の跳箱については、復行を認めない。
 - (2) 団体体操の音楽は、各チームで準備すること。
 - (3) 体操競技規定集（男子） ※ 「」は配点
- ◎ チームは、同一の服装の同色のもの出場しなければならない。
服装違反に対し0.30の減点。
- ◎ マット（幅1m20以上、長さ18mのマット上で行う）
- ① 「1.5」伸腕屈身開脚倒立（静止）
 - ② 「1.0」伸膝後転倒立～直立
 - ③ 「3.0」助走（2，3歩）～前方かかえ込み宙返り～前転～頭はねおき転回
 - ④ 「1.5」片足出し～正面水平バランス（静止）～1/2ひねり倒立（瞬時）～伸膝前転～直立
 - ⑤ 「3.0」両足踏切り～ロンダード～後転とび（2回連続）～その場とび上がり～着地
- ◎ 鉄 棒（高さ2m55）
- ① 「3.0」懸垂前振り出し～後方振り上がり（30°以上）
 - ② 「1.5」後方支持回転～
 - ③ 「1.0」短振け上がり～
 - ④ 「1.5」前方支持回転～
 - ⑤ 「3.0」後ろ振り上げ～開脚足裏支持～前振りとびおり
- ◎ 跳 箱（1m20程度の高さ）
- 前転とび
- 第1飛躍 「3.0」
- 第2飛躍 「7.0」
- △ 高さは跳箱より1m以上
- △ 飛距離は1馬身（1m60）以上

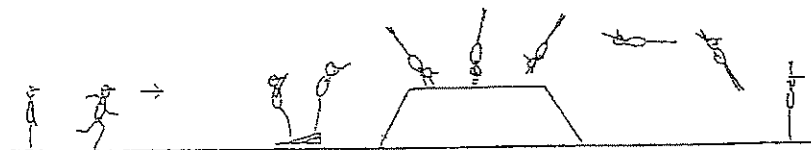
○ マット



○ 鉄 棒



○ 跳 箱



トランポリン

1. 期 日 令和8年7月5日(日) 午前9時

2. 会 場 金沢市 金沢市総合体育館第2競技場 (金沢市泉野出町3丁目8番1号)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計	
正式 競技	一般の部	男子	1	5	6
		女子	1	5	6
	壮年の部	男子	1	5	6
		女子	1	5	6

4. 競技上の規定及び方法

(1) 公益財団法人日本体操協会 トランポリン シヤトル競技規則による。

一部、次の石川県ルールを適用する。

・オーダー用紙は、対戦ごとにその対戦前までに提出すること。(オーダー変更は認める)

・代表決定戦には補欠選手を含むすべての選手が出場権を有する。

(2) 団体競技

ア 一般の部・壮年の部、男子・女子ともに、1チーム4名。(但し、3名で団体成立)

1試合は4対戦とし、引き分けの場合は代表決定戦を行う。

イ 得点競技とし、トーナメント方式で行う。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

壮年の部は、41歳以上。(但し、一般の部の選手登録が4名フルエントリーでなければならない。)

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

(1) 参加チームは必ずユニフォーム(上下)を統一し着用すること。

また、胸に市町名(正式名称)をつけること。(ゼッケンの場合、横25cm×縦15cm)

(2) 監督はシヤトル競技審判の有資格者か、当該年度、シヤトル審判員講習会に参加受講した者。

【10】 剣 道 競 技

1. 期 日 令和8年6月28日(日) 午前9時
 2. 会 場 石川県立武道館 剣道場
 (金沢市小坂町西8-3 Tel. 076-251-5721)

3. 区分及び参加人員

区 分		監 督	選 手	合 計	
正 式 競 技	一般の部	男子	1	9	10
		女子	1	4	5
	壮年の部	男子	1	4	5
		女子	1	1	2

※壮年の部の選手は、男子40歳以上、女子35歳以上とする。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 全日本剣道連盟試合及び審判規則、同細則による。
 (2) 一般の部男子、女子試合、壮年の部男子試合
 (ア) 試合は種別ごとの団体トーナメント方式とし、①勝者数②取得本数の順に多い方を勝ちとする。
 (イ) 試合時間4分、3本勝負、勝負のつかない場合は引き分けとする。
 (ウ) 同点、同本数の場合は、その試合に出場した選手の代表により代表戦を行う。(1本勝負とし、試合時間は4分とし、時間内に勝負が決しないときは3分を区切り延長戦を行い、勝負の決するまで行う。)
 (エ) 3位決定戦は行わない。
 (オ) チームの編成
 A) 一般の部男子、出場選手7名、オーダーの編成は登録選手9名の中から選出する。ただし、先鋒から年齢順とする。
 B) 一般の部女子、壮年の部男子は出場選手3名、オーダーの編成は先鋒から年齢順とする。ただし、補欠と変更した選手は以後の試合に出場できない。
 (3) 壮年の部女子試合
 (ア) 試合は個人トーナメント方式とする。
 (イ) 試合時間4分、3本勝負、勝負のつかない場合は3分を区切り延長を行い、勝負の決するまで行う。
 (ウ) 3位決定戦は行わない。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるもののほか次による。

- (1) 選手は、一般財団法人石川県剣道連盟の登録会員であること。
 (2) 本年度県警剣道特練員に指定された者は出場できない。
 (3) 一般の部男子、女子については年齢、段位制限なし。壮年の部男子においては段位制限なし。壮年の部女子においては段位制限なし、出場選手1名とする。
 (4) 一般の部男子においては4名以上。一般の部女子および壮年の部男子においては2名以上の選手出場の場合のみ参加できる。(出場選手に欠員が生じた場合には、一般男子は、次鋒・副将・中堅の順に欠員とし、一般女子及び壮年男子は中堅を欠員としてオーダーを編成する。)
 (5) 一般の部、壮年の部の選手を兼ねることは出来ない。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 選手変更・棄権の締め切り日等

- (1) 締切日 令和8年6月26日(金) 午後5時
- (2) 提出先 選手変更・棄権の場合は、所定の様式により市町スポーツ協会を通じ、(公財)石川県スポーツ協会及び一般財団法人石川県剣道連盟事務局宛に提出するものとする。